

みんなで防ごう 高齢者虐待！

～ ちょっと変だなと感じたら連絡ください～

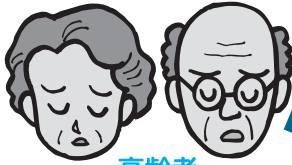
家族の暴力に耐えられない。

勝手に子どもが年金を使っている。

家族が話をしてくれない。

介護や世が大変になってきた。
負担が大きく、毎日が辛い

家族がしつげと言って両親を
叩いている、どうしよう？



高齢者



家族・親族

こんなときには、ひとりで悩まないで
地域包括支援センター
にご相談ください！！

※高齢者虐待対応窓口は美祢市高齢福祉課および
地域包括支援センターです。

最近、近所のおじいさんを見かけない。
どうしたんだろう？



地域住民

あのおばあさん、様子がおかしい。
からだにアザがあるみたい。

高齢者虐待は、家庭内だけではなく、高齢者が利用する
養介護施設等（介護保険施設等）でも発生してしまう
ことがあります。

虐待の証拠をつかむまでは…とっていると手遅れに
なっている可能性があります。「虐待かもしれない」と思
うことがあったら早めに相談してください。

もちろん、相談者に関する情報は保護されます。

問合せ先

高齢福祉課〔☎0837(52)1132〕

地域包括支援センター

【美祢地域相談窓口】〔☎0837(54)0138〕

【美東地域相談窓口】〔☎08396(2)1234〕

秋芳地域包括支援センター〔☎0837(64)5111〕

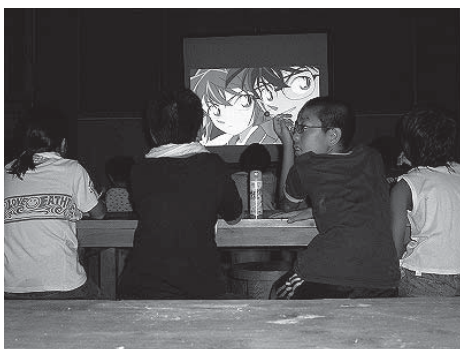
まちかどホットライン

8/12

交通安全対策協議会臨時総会

市内に交通死亡事故多発警報が発令されたことに伴い、美祢市交通安全対策協議会の臨時総会が開催されました。

総会では、関係機関・団体の協力により、総合的かつ集中的な交通事故防止対策を推進し、市民総ぐるみで交通死亡事故の早期抑止を図ることが確認されました。



洞くつミニシアター開催

秋吉台オートキャンプ場をご利用のお客さんに、景清洞入口で「洞くつミニシアター」をお盆を中心に開催しました。

日中はうだるような暑さでしたが、開催前になると、景清洞から心地良い冷気が流れ出ていました。アニメの上映が行われると、子ども達は、くいいるように見て、天然のクーラーとアニメを堪能していました。

当施設では、来場者の皆さんに楽しんで頂けるような様々なイベントを企画する予定です。

8/13

8/17

病院シャトルバス運行開始

美祢市立病院と美東病院間の無料シャトルバス運行が、開始されました。

これは、美祢市立病院を地域の基幹病院として高度・専門医療を備えたところに、美東病院を住民と密着した病院として保健・医療・介護を一体的に行うところに、それぞれ役割を分担しながら2つの病院を1つの病院として利用できるようにするためのものです。

美東病院発	美祢市立病院発
8:30	9:30
10:30	11:30
13:00	14:00
15:00	16:00

運行は火・水・木曜日に1日4往復

して、外来受診、お見舞いや付き添いの人が乗車（無料）できます。時刻表は左記のとおりですので、どうぞご利用ください。



秋芳梨初出荷

8/23

秋芳梨初出荷式が秋芳梨選果場で開催されました。式では、初荷を運ぶトラックの運転手へ花束の贈呈、テープカット、婦人部による秋芳梨音頭が披露されました。

秋芳梨は100年を超える長い歴史を持ち、高い栽培技術と厳選された選果により、甘くておいしいと県内外から高い評価を受けています。今年も8月中旬から9月中旬までの約1ヶ月にわたり、多くの観光客で賑わいました。

8/25

国際ソロプチミスト美祢寄附

国際ソロプチミスト美祢の木村幸子会長と副会長迫田静枝副会長が、7月15日豪雨災害の義援金として寄附に来庁され、村田市長に手渡されました。

市長より、先の災害の際には、被災者への弁当作りのお手伝いなどのボランティア活動に対して、「この度の災害で、美祢市民の人の温かさを感じた。ご支援ありがとうございました。」と御礼を述べ、この度の義援金の寄附に対しても改めて御礼を述べました。



陸上競技・水球で全国大会出場

8/25

8月27日・28日の国立競技場で開催された、第26回全国小学生陸上競技交流大会へ出場を決めた、美祢陸上スポーツ少年団の山田志門くん、徳重慎也くん、河崎梓月さん、嘉万陸上スポーツ少年団の坪根美来さんが、第33回JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会水球競技の部に出場を決めた吉村大輝くんが、全国大会出場の報告に来庁されました。

選手達は、「ベスト8を目指したい。」「自己ベストを目指して頑張りたい。」とそれぞれ抱負を述べられました。それに対して村田市長と永富教育長が、「自信を持ってベストを尽くして、頑張ってください。」と激励しました。

8/27

市民海外研修帰国報告会

平成22年度美祢市ふるさと人材育成事業の市民海外研修団が8月17日から8月23日まで、中国での海外研修を終え、帰国報告会が行われました。

参加した中学生は、「山東省棗荘市の子どもたちと歌や踊りなどを交えた交流が心に残った。」「言葉が通じなくても仲良くなれた。」など、それぞれ研修の報告を行いました。

村田市長は、「この研修で学んだ事を、学校生活や地域での活動などに活かしてください。」と述べました。

